

2022 年 8 月 9 日

ヤマシンフィルタ株式会社

独自のナノファイバーを使用した建機用フィルタにて 2モデルを新たに製品化

新リターンフィルタにて 従来比 2.5 倍のロングライフ化を実現

建機用油圧フィルタで世界トップクラス、国内シェア 70%を誇るヤマシンフィルタ株式会社(代表取締役社長執行役員 山崎 敦彦 以下、当社)は、ナノファイバーを使用して大幅なロングライフ化を実現した、大型建機向けリターンフィルタ、およびラインフィルタを新たに製品化しました。両製品は、株式会社小松製作所(代表取締役社長 CEO 小川 啓之 以下、コマツ)が 2022 年 7 月に発売した大型油圧ショベルの新機種に採用されました。



大型建機向け新リターンフィルタ



新ラインフィルタ



コマツ 大型油圧ショベル「PC950-11」

当社は、永年にわたる研究開発の中で培った業界最高水準のフィルタ技術により生み出した、合成高分子系ナノファイバー「ヤマシンナノフィルタ」(特許取得済)の世界初の量産供給を 2019 年 1 月より開始しています。建機用の作動油フィルタにおいても世界で初めてナノファイバーを使用して高く評価いただいておりますが、このたび大型建機向けリターンフィルタを新たに追加しました。併せて、ナノファイバーを用いたラインフィルタも新たに製品化しました。両新製品は、コマツの新機種である大型油圧ショベル「PC950-11」に採用され、ライフサイクルコスト(LCC)の低減に貢献しています。

「ヤマシンナノフィルタ」は、太い繊維と細い繊維(本製品での繊維径は 0.5~20 μ m)が組み合わさった三次元多孔構造を有しています。この特徴によりダスト捕集容量がアップするため、建機用フィルタに用いることで、圧損上昇を抑えながらロングライフ化が可能です。ガラス繊維のみを使用している従来のリターンフィルタは交換時間が 1,000 時間ですが、大型油圧ショベル「PC950-11」においては、ガラス繊維に加えてナノファイバーを使用した新リターンフィルタで 2,500 時間という大幅なロングライフ化を実現しました。新ラインフィルタもナノファイバーの効果により、同ショベルでの交換時間は 2,000 時間の長寿命を達成しています。両製品ともに、ロングライフ化に伴いフィルタの廃棄数が減少するため、環境負荷低減にも貢献するというメリットも有しています。

今後も当社は、グローバルに展開する総合フィルタメーカーとして、トップメーカーである建機用フィルタの分野では顧客ニーズに応える新製品を継続的に提供しつつ、「環境」「空気」「健康」をテーマに持続可能な社会・経済活動に貢献する企業として社会的責任を果たしていく所存です。

※ 「ヤマシンナノフィルタ」はヤマシンフィルタ株式会社の登録商標です。

<本件に関するお問い合わせ先>

ヤマシンフィルタ株式会社 経営企画室 広報・IR 担当

TEL: 045-680-1680 FAX: 045-680-1681 E-MAIL: ir@yamashin-filter.co.jp